

比較の構文

1. 原級を使う構文

1 as ~ as ...

意味： 「…と同じくらい～」

例文：

You are as tall as him.

(あなたは彼と同じくらい背が高いです。)

2 not as ~ as ...

意味： 「…ほど～ない」

例文：

I am not as old as you.

(私は君ほど年をとっていません。)

3 数+times+as ~as ...

意味： 「…の…倍の～」

例文：

This book is three times as thick as that one.

(この本はあの本よりも3倍厚いです。)

2倍は「two times」と「twice」のどちらでも OK です。10なら「ten times」、半分なら「half times」となります。

4 not so much A as B

意味： 「A というよりむしろ B」

例文：

He is not so much a lawyer as a policeman.
(彼は弁護士というよりむしろ警察官です。)

2. 比較級を使う構文

1 the+比較級~, the+比較級…

意味： 「～すればするほどますます…」

例文：

The more we have, the more we want.
(持てば持つほど欲しくなる。)

The higher I went up, the more I felt fear.
(高く登れば登るほど、私は恐怖を感じました。)

2 比較級 and 比較級

意味： 「ますます～、どんどん～」

例文：

It is getting darker and darker.
(どんどん暗くなっています。)

3 A is no more B than C is D

意味： 「A が B でないのは C が D でないのと同じだ」

なにやらややこしいようですが、次の例文を覚えていれば対応できます。この例文のまま出題されることもよくあります。

例文：

A whale is no more a fish than a horse is (a fish).
(鯨が魚でないのは、馬が魚でないのと同じだ。)

最後の a fish は、B=D の場合に省略されます。またこの文は、次の表現に書き換えられます。

A is not B any more than C is D

例文：

A whale is not a fish any more than a horse is (a fish).
(鯨が魚でないのは、馬が魚でないのと同じだ。)

4 (all) the + 比較級 + for ~

意味： 「～だからますます…」

all は省略可能です。

例文：

We like him all the better for his carelessness.
(私たちは彼が間抜けだから余計彼が好きだ。)

5 no longer + 動詞

意味： 「もはや～ない」

例文：

We can no longer walk.

(我々もはや歩けない。)

6 no more than ～

意味： 「たった～だけ」

例文：

I have no more than 1000 yen.

(私はたった1000円だけ持っています。)

7 not more than ～

意味： 「多くても～」

例文：

I have not more than 1000 yen.

(私は多くても1000円持っています。)

6 と 7 は混乱しやすいので注意して下さい。

8 no less than ～

意味： 「～も」

例文：

I have no less than 1000 yen.

(私は1000円も持っています。)

9 not less than ~

意味： 「少なくとも～」

例文：

I have not less than 1000 yen.

(私は少なくとも1000円持っています。)

8と9は混乱しやすいので注意して下さい。

10 much more ~

意味： 「ましてや～はなおさらである」

「～は（できて）当然だ」という感覚です。

例文：

I can speak Chinese much more English.

(私は中国語が話せます、ましてや英語はなおさらです。)

この場合、「もちろん英語も話せる」という意味を含んでいます。

11 much less

意味： 「ましてや～はなおさらでない」

「～は（できなくて）当然だ」という感覚です。

例文：

I can't speak English much less Chinese.

(私は英語が話せません、ましてや中国語はなおさらです。)

この場合、「もちろん中国語なんて話せない」という意味を含んでいます。

10と11は混乱しやすいので注意して下さい。

3. 最上級を使う構文

1 the+序数+最上級～

意味： 「…番目に～」

とても便利で重要な表現です。

例文：

This is the second longest pen in the world.

(これは世界で2番目に長いペンです。)

一度見てみたいです。

2 the last ～+that …

意味： 「最も…しそうにない～」

例文：

He is the last person that we want to see.

(彼は我々が最も会いたくない人だ。)

この文は、次の表現に書き換えられます。

the last ～+不定詞

that 節ではなく、不定詞で表現するパターンです。意味は上のものとまったく同じです。

例文：

She was the last person to tell a lie.

(彼女は最もうそをつきそうにない人でした。)

3 make the most of ～

意味： 「～を最大限に利用する」

この表現は、好条件・有利な状況の元で使うものです。

例文：

We must make the most of prosperity.
(我々は好況を最大限に利用しなければならない。)

4 make the best of ～

意味： 「～を上手に切り抜ける」

この表現は、悪条件・不利な状況の元で使うものです。

例文：

We must make the best of recession.
(我々は不況を上手に乗り切らなければならない。)

5 even の意味を含む最上級

意味： 「どんな～でさえも」

最上級に even (どんな～でさえも) の意味が含まれる場合があります。

例文：

The richest man can't buy time.
(どんなお金持ちでも時間は買えない。)

4. 比較級の書き換え

原級・比較級・最上級の書き換えは必ず出題されます。それぞれのパターンをしっかり理解して、例文を覚えて下さい。そうすれば、どんな問題でも応用できるようになります。

1 比較級 ⇔ 原級

○ 比較級 ⇔ not as ~ as

例文：

This book is more useful than that one.

(この本はあの本よりも役立ちます。)

⇔

That book is not as useful as this one.

(あの本はこの本よりも役立ちません。)

日本語の訳が変わっていますが、意味はまったく同じです。

この文は **more** の文を書き換えているので、書き換え前後で対象の位置(「**this book**」と「**that book**」)が変わっています。しかし、**less** の文を書き換える場合は、対象の位置は変わりません。

例文：

That book is less useful than this one.

⇔

That book is not as useful as this one.

(あの本はこの本よりも役立ちません。)

このように、日本語訳もまったく同じの文章になります。

なぜなら次のように、

A is less ~ than B ... A < B

A is not as ~ as B ... A < B

両方とも A < B の意味を表しているからです。だから、A と B を入れ替える必要はありません。

○ No other + 名詞単数形 + is + as ~ as A.

⇔ A is ~ than any other + 名詞単数形.

すこしややこしく感じますが、「no other」と「any other」さえ抑えておけばOKです。

例文：

No other mountain in Japan is as high as Mt. Fuji.

(日本には富士山ほど高い山はありません。)

⇔

Mt. Fuji is higher than any other mountain in Japan.

(日本には富士山より高い山はありません。)

2 比較級 ⇔ 比較級

○ 反意語

これは簡単です。対象の位置（下の例文では「this book」と「that book」を変えて反対の意味の言葉を使えば OK です。

例文：

This book is more useful than that one.

（この本はあの本よりも役立ちます。）

⇔

That book is less useful than this one.

（あの本はこの本よりも役立ちません。）

日本語の訳が変わっていますが、意味はまったく同じです。

○ **No other + 名詞単数形 + is + 比較級 + than A.**

⇔ **A is + 比較級 + than any other + 名詞単数形.**

下の2点に注意して下さい。

1. 対象の位置が変わること
2. **No other ⇔ any other** に変わること

例文：

No other mountain in Japan is higher than Mt. Fuji.

⇔

Mt. Fuji is higher than any other mountain in Japan.

（日本には富士山より高い山はありません。）

3 比較級 ⇔ 最上級

これもややこしい書き換えですが、理屈さえわかれば理解は簡単です。

例文：

Mt. Fuji is higher than any other mountain in Japan.

(日本には富士山より高い山はありません。)

⇔

Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.

(富士山は日本で一番高い山です。)

「比較級 + **than any other**」(ほかの何よりも～)ということは、「最上級」(一番～)ということです。

4 まとめ

1～3 まで書き換えの解説をしましたが、イマイチ覚えきれない人はこの4つを暗記して下さい。そして、書き換え問題をたくさん解いて下さい。

No other mountain in Japan is as high as Mt. Fuji.

⇔

No other mountain in Japan is higher than Mt. Fuji.

⇔

Mt. Fuji is higher than any other mountain in Japan.

⇔

Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.

すべて「富士山が日本で一番高い山」ということを表現しています。